

代表挨拶

CWCCは1986年に設立された国際会計事務所です。本社を香港に置き、シンセン・上海・北京・南昌の5拠点に於いて、洗練されたサービスの提供に努めて参りました。

マネージングダイレクター 2人と100人以上からなる専門スタッフによる会計・監査・税務・会社秘書役・コンサルティング等のサービスは、単にお客様のニーズを適確に汲み取るだけでなく、更なる信頼を獲得するに至っております。創業から30年以上の歴史を持ち、中国に進出して以降20年以上の経験を有しています。弊社は数多く香港発祥の会計事務所の中、最初に中国進出を果たした事務所の一つです。これからご紹介するジャパンデパートメントも同様に20年以上の歴史があります。

私たちの強みは、会計・税務の高い水準のプロフェッショナルサービスをフルセットでお客様に提供でき、香港・中国間の連結監査も外注することなくすべて CWCC 自社内で行えることです。これは中国オフィスはすべてCWCC による100% 出資のためできることです。これによりお客様の窓口を一本化させ、業務効率を大幅に向上することに貢献しております。

また CWCC ではお取引を頂いているお客様の7割以上は、ヨーロッパ・アメリカ等の諸外国から進出を果たされた企業で、こうした国際色豊かなお客様をサポートする為の窓口の一つとして、ジャパンデパートメントのような専任部門を社内にも有しているところも評価されている一面です。

今後も国際的な経験とグローバルな視野から、多様化するお客様の需要に合致する適切なアドバイスと満足度の高いサービスを提供出来るよう、CWCC 全社を挙げて鋭意努力して参ります。

ジャパンデパートメント統括 Chan Kin Man, Eddie

インターナショナルネットワーク

CWCC は国際的な独立系会計事務所のネットワークである Morison KSi のメンバーとして、日系企業及び外国企業の皆様のビジネスの発展・グローバル事業の拡張をお手伝い致します。Morison KSi のメンバーファームは 80 カ国以上の地域において、各々が特化した専門知識を有しているスペシャリストです。海外又は現地での会計基準に則った仕事はもとより、取引先情報提供やビジネス機会創出の為のアドバイス等、多岐に渡るサービスを提供しています。

Morison KSi ホームページ: www.morisonksi.com



Morison KSi
Independent member



拠点

香港事務所(本社)

香港九龍尖沙咀廣東道25-27号

港威大廈2座12樓1202-4室

電話: +852 2956 3333

Fax: +852 2956 0111

www.cwcccpa.com

深セン事務所

中國深圳市福田區深南大道4013號

興業銀行大廈2504-2506A室

郵便番号518048

電話: +86 (755) 8213 5666

Fax: +86 (755) 8213 5777

www.szjianhua.com.cn

南昌事務所

中國江西南昌市高新區京東大道698號

浙江大學國家大學科技園C區502-504室

郵便番号 330096

電話: +86 (791) 8811 7033

Fax: +86 (791) 8811 7077

北京事務所

中國北京市朝陽區建國路乙126號

北京京匯大廈3層B005室

郵便番号100022

電話: +86 (10) 6567 1735

Fax: +86 (10) 6567 1736

上海事務所

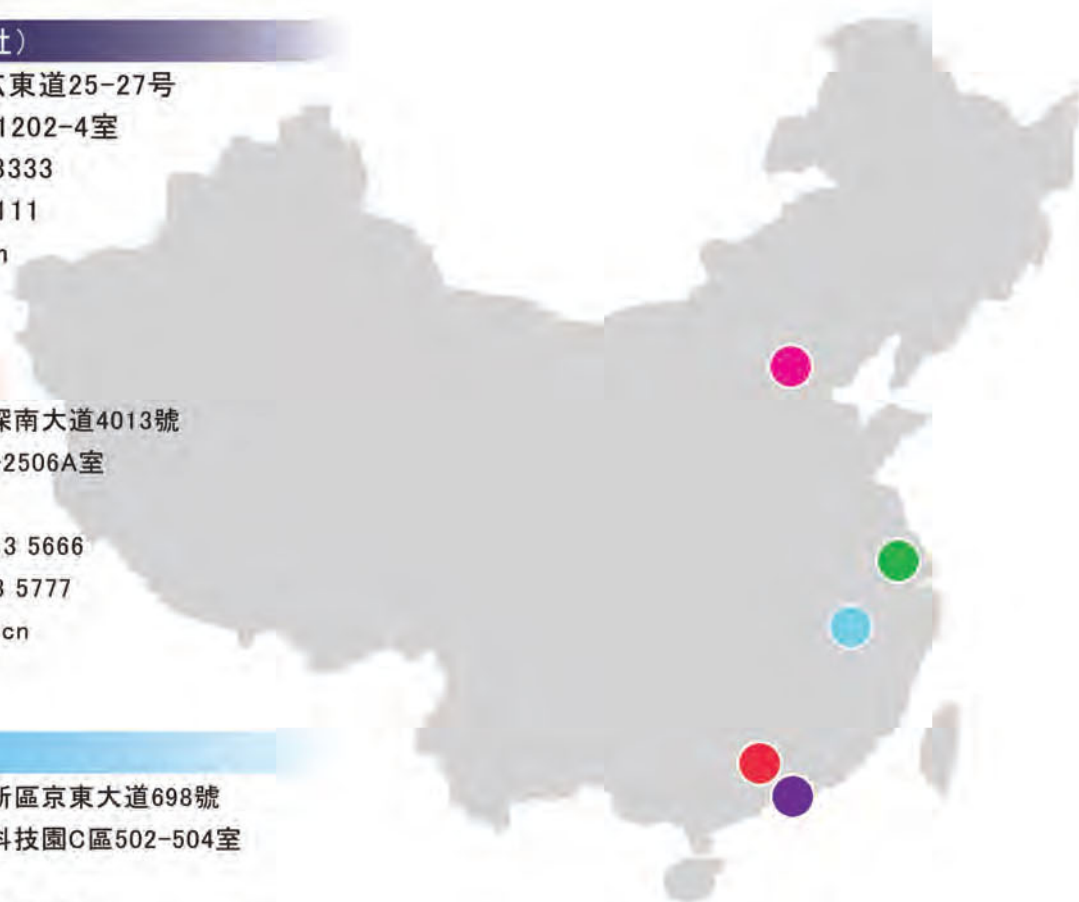
中國上海黃浦區太倉路58號

The OASIS 221室

郵便番号 200021

電話: +86 (21) 5404 9333

Fax: +86 (21) 6103 6868



CWCCの歩み

- | | |
|------|--|
| 1986 | CWCC創業 |
| 1994 | 深セン事務所設立
香港事務所をハーバーシティのゲートウェイへ移転
ジャパンデパートメント創立 |
| 1998 | 会計事務所の国際的ネットワーク KSi に加入 |
| 2002 | 上海事務所設立 |
| 2003 | CWCC のブランドを立ち上げる |
| 2005 | 上海にて KSi 亜太会議 (CWCC 主催) |
| 2006 | 北京事務所設立 |
| 2010 | 南昌事務所設立 |
| 2011 | 香港にてKSi国際会議 (CWCC 主催) |
| 2016 | KSi と Morison が合併し、世界三大会計事務所協会へ拡大 |

経営陣の紹介



次に紹介する経営陣を中心とした教育体制を構築することで、各部門のスタッフは専門能力の開発プログラムに参加し、日々知識の向上を図っております。そのことがさらに、お客様へ高品質な専門サービスを提供することに繋がっております。

マネージングダイレクター

Chan Kin Man, Eddie／CWCC創立パートナー(当時)の一人。1994年 ジャパンデパートメント設立、現在は税務、会社秘書役及び中国・日本ビジネスアドバイザーサービスを管理。

経歴とメンバーシップ

Morison KSi アジアボードメンバー
香港会計士協会会員 (HKICPA)
勅許会計士協会会員 (ICA)
HKICPA調査委員会会員 (2004年1月より)
規律委員会 (2014年より)
中国税務学会 (1998年 創立に尽力しそれ以来の会員)



学歴

香港理工大学卒業
メール: chan.eddie@cwcccpa.com

Chung Chuen On, Dennis／CWCC創立パートナー(当時)の一人。監査、移住コンサルティンググループ、CWCC 内で業務品質管理体制を改善する技術委員会を統率。

経歴とメンバーシップ

香港会計士協会会員 (HKICPA)
英国勅許公認会計士協会会員 (ACCA)
英国ウエルズ勅許会計士協会の準会員 (ICAEW)
香港会計士協会 (HKICPA) 調査委員会メンバー
香港職業訓練局会計業訓練委員会会員 (2011年から2015年)
香港赤十字特殊教育及びリハビリテーションサービスの名誉財務部長に就任 (2011年から2015年)
香港赤十字特殊教育及びリハビリテーションサービスの運営委員会メンバー (2007年から2014年)
香港保険協会登記委員会会員 (2006年から2012年)
香港財務会計協会会長 (2004年から2005年)
香港会計士協会試験委員会会員 (1999年から2006年)



学歴

香港理工大学卒業
メール: chung.dennis@cwcccpa.com

ダイレクター

Wong Wai Hong, Eddie／監査スペシャリスト。幅広い業界における中小企業や非営利組織及び多国籍企業に対する監査を担当。また香港と中国にての新規株式公開及び財務資産の適正評価も対応。

経歴とメンバーシップ

英国勅許公認会計士協会会員 (ACCA)
及び香港会計士協会会員 (HKICPA)
1995年 CWCC 入所 (それ以前は国際会計事務所に勤務)

学歴

香港嶺南大学卒業
メール: wong.eddie@cwcccpa.com



Li Wing Yee, Winnie／CWCC会社秘書役サービス部門統括。香港及び海外法人の企業コンプライアンスサービスについて豊富な経験を持つ。

経歴とメンバーシップ

香港特許秘書公會 (HKICS) フェローメンバー
特許秘書・行政人員工会協会会員 (ICSA)
香港城市大学 専門会計およびコーポレート・ガバナンス修士号の外部審査官・モデレーター (2013年より)
教育委員会 (2011年より) と審査検討委員会 (HKICS) メンバー (2015年より)
審査免除委員長 (2012年より)
2003年 CWCC 入所

学歴

香港大学卒業 (中国地域研究修士)
香港城市大学卒業 (経営研究学士)
メール: li.winnie@cwcccpa.com



副統括責任者

Wong Wai Yan／CWCC税務アドバイザーおよび中国ビジネスコンサルティング統括。香港と海外における企業と個人の税に関する複雑な事例について豊富な経験を持つ。

経歴とメンバーシップ

勅許公認会計士協会シニアメンバー
2002年 CWCC 入所

学歴

香港城市大学卒業 (経営管理学士)
メール: wong.yan@cwcccpa.com



サービス

世界中に広がる国際ネットワークと、
自社で会計・税務・コンサルティングのフルセットサービスを提供できる強みを生かし、
お客様のビジネスが香港・中国はもとより世界中で成功することをサポート致します。

リスクマネジメント

ビジネスプロセス
アウトソーシング

企業財務

会社秘書役サービス

コンサルティング
サービス - 中国

監査と
アシュアランス

コンサルティング
サービス - 日本

税務
コンプライアンスと
アドバイザリー

マーケティング・
企業進出サポート

サービス



企業財務

Corporate Finance

- ✓ 企業合併と買収、戦略的提携に関する事業アドバイス
- ✓ デューデリジェンス
- ✓ 投資資金の調達
- ✓ IPO 上場支援（香港、中国、その他海外市場）



ビジネスプロセスアウトソーシング

Business & Investment Consulting

- ✓ 会計管理サービス: 簿記サービス、定期財務諸表、キャッシュフロー計算書、売掛金と買掛金の処理、原価管理、予算管理など
- ✓ 資金管理サービス: 給与、資金、運転管理についての専門アドバイス
- ✓ 給与関連サービス: 給与、税金、社会保障、MPF、他積立金などの計算と支払いサービス
- ✓ 人材雇用サービス: 財務・経理担当の人材紹介（募集広告の企画と掲載、候補者の選別と面接、候補者の試用期間の査定に至るまで）、専門会計士の派遣



監査とアシュアランス

Audit and Assurance

- ✓ 法定及びその他の関連する報告要件に基づく監査報告書の作成（香港・中国・その他海外地域）
- ✓ 内部会計、運営手法、管理情報システム及び事業発展戦略の評価と修正
- ✓ 特別監査（企業合併と買収、新規株式公開、訴訟意向監査、その他検証業務）の提供



リスクマネジメント

Risk Management

- ✓ リスク査定
- ✓ コーポレートガバナンスのための内部監査

サービス



会社秘書役サービス Corporate Secretarial Service

- ✓ 香港及び海外現地法人の設立とその起業支援
- ✓ 銀行口座開設のサポート
- ✓ 登録住所の提供
- ✓ 年次報告書を含む法定書類の準備と作成
- ✓ 法定記録の確立と維持
- ✓ 企業文書の公証
- ✓ 商標申請と特許出願のサポート
- ✓ ビザと就労許可に関する申請手続き及びアドバイス
- ✓ 会社解散、破産、清算等に関するアドバイス
- ✓ 法律関係書類の起草及び法律事務所の紹介
- ✓ 重要支配者名簿登録、対政府機関対応窓口代行



税務コンプライアンスとアドバイザリー Tax Compliance and Advisory

- ✓ 法人・個人の税務申告
- ✓ 移転価格への対応
- ✓ 国際税務プランニング
- ✓ 相続・事業継承に関する助言
- ✓ 税務デューデリジェンス
- ✓ 組織再編をはじめとする各種税務相談業務
- ✓ 税務調査及び税金に関連する異議と上訴、また解決案の作成と提出のサポート
- ✓ 税務平準化



マーケティング・企業進出サポート Marketing and business support

- ✓ 市場調査、事業開発とマーケティング戦略、競合他社調査
- ✓ 出荷に関する必要書類の作成と通関申請の代行
- ✓ 月次コンサルティングサービス



サービス



コンサルティングサービス - 日本 Consulting Services - Japan

- ✓ 日本語堪能なスタッフによる各プロフェッショナルサービスのサポート
- ✓ 月次コンサルティングサービス
- ✓ 日系企業のニーズに応える個別サービス
- ✓ 潜在的な提携企業のマッピング、提携実現可能性の分析



コンサルティングサービス - 中国 Consulting Services - China

- ✓ 中国法人設立
- ✓ ビジネスプロセスアウトソーシング: 現地従業員の求人代行、給与管理、会計
- ✓ 税務関連サービス: 中国税務コンプライアンス、加価値税・移転価格に関する助言
- ✓ 通関プロセスに関するサポート
- ✓ 監査
- ✓ リスク管理及び内部統制
- ✓ トレードマーク・パテント登録のサポート



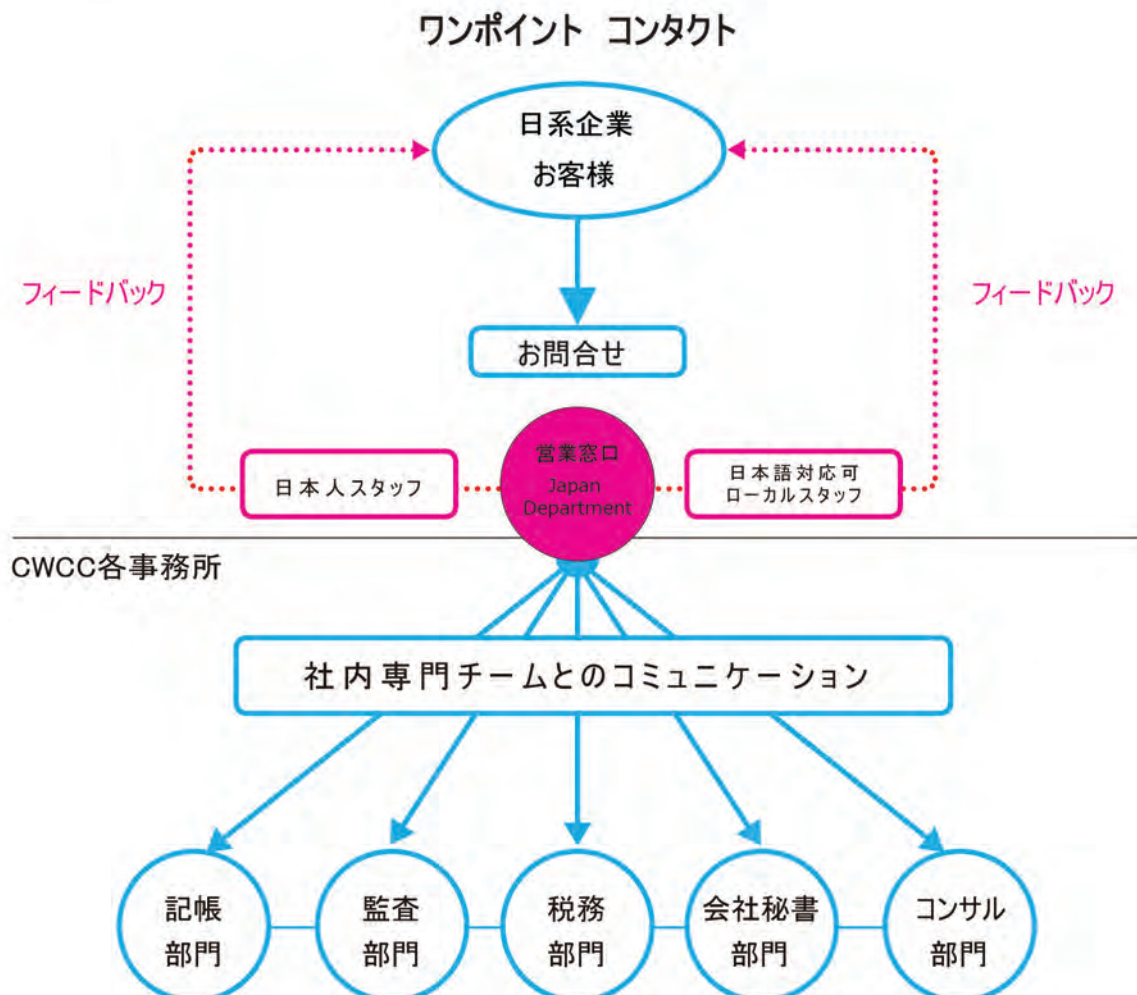


ジャパンデパートメント

CWCCは日系マーケット専門の部門「ジャパンデパートメント」を1994年に設立しました。以来 20 年以上に渡って日本語による専門サービスを提供し、長年に渡る日本企業様へのサービス提供を通じ、日々知識と品質の向上に努めております。

現在まで CWCC ジャパンデパートメントがサポート致しますお客様の業界は多岐に渡っており(製造業、貿易業、金融業、医療関係、建築業、運送業、IT通信関係、小売業、サービス業など)、中小企業様から上場クラスの企業様まで、幅広い規模及び顧客層を有するに至っております。

また CWCC ジャパンデパートメントは、常に「2 WAYコミュニケーション」の形式をとっております。経験豊富な日本人ネイティブスタッフと日本語を流暢に操るローカルスタッフが、お客様の抱える様々な課題に、専門知識と日本語にて対応することが最大の特色と言えます。



実績事例

CWCCジャパン部門は、現在まで様々な案件を手掛けて参りました。以下に挙げます実績事例はそれら数多くの案件の一部です。ご参照頂けますと幸いです。

貿易 製造業

内部統制

ゴム製品の製造と貿易に従事されるお客様より、中国にある現地法人子会社へのデューデリジェンスの実施を依頼されました。その理由は中国での法人設立以来、子会社によって大きな損失が発生していたためです。弊所では2週間にわたってお客様の中国子会社にチームを派遣し、経営陣に報告書を提出しました。その中で、例外項目と不正行為を指摘し、私どもの調査にもとづきそれぞれの解決案を提示しました。

製品製造業

移転価格 税制案件

香港税務局から、某香港会社の粗利率の急激減少が指摘され、過去5年間に遡り、グループ間（日本・香港）の粗利率算出と追徴課税とペナルティを請求されました。数年に渡った案件でありましたが、お客様のご協力と共に、実情・適正な粗利率を香港税務局に提出説明し、請求されていた税額から40%以上の節税に成功しました。

娯楽業

IPO 案件

日本法人が海外の株式市場で資金調達を希望していることを受け、徹底的な調査と検討の上、比較的安価なコストで上場できる米国金融市場を提案し、上場スケジュールを提供しました。その会社の米国会計基準での会計監査の手配や米国投資銀行家とのコーディネーションを手がけていました。

電子部品 製造業

グループ 再編案件

年間売上高600億円を越えた某著名日系上場企業より、香港・中国子会社に於ける組織再編の相談を受けました。グループ再編の主要因は、香港及び中国においての運営コストの増加が会社にも多大な影響を及ぼしていることにあります。CWCCは合併・再編・閉鎖手続・労務・資源分配など、長期的プランを提案し、その効果を最大限に高めるよう助言及び専門サービスを提供しました。

お客様の声



KIKUCHI (HONG KONG) LIMITED 様

弊社は以前、香港子会社の中国工場の会計処理を他会計事務所に委託しておりましたが、親会社である弊社が上場準備に伴い監査法人による会計監査が必要となったため、当時の会計事務所との関連で、CWCC 監査法人に依頼することとなりました。それ以来、CWCC社とはおつきあいが続いています。弊社の子会社の実情をよく理解して頂いていること、ならびに現地の会計上の諸問題等について気軽に相談に応じてもらえることなど、継続的に対応して頂いているためです。CWCC社に要望があるとすれば、今までと同様の監査対応をお願いしたい事と、今まで以上に香港ならびに中国の会計、税務の変更点等をタイムリーに教えて頂きたい点ですね。長きに渡る CWCC社とのお付き合いのなかで印象深い出来事は、現地子会社が購入した機械につき当初予定の加工のスタートが遅延したときの処理についての考え方が、当方が予想していたものと違っていたこと（CWCC社の処理は減損処理）です。また、税金を引き当てていたが、数年間請求がなく、引当を取り崩したことです。

山洋電気(香港)有限公司 様

CWCC社は我々山洋電気(香港)有限公司に10年以上に渡り、税務諸表の作成をはじめ、連結監査のほか、子会社の買収と株式譲渡までのサービスを提供して下さいました。今までCWCC社より専門的なアドバイスや支援をたくさんいただき、CWCC社は当社の発展に欠かせないビジネスパートナーとなっております。



SRIXON SPORTS HONG KONG 様

CWCC社とは 2010年の会社設立時からのお付き合いです。日本語でやりとりができること、多くの大手監査法人には存在しない緊密度が判断基準だったと、当時の担当者より聞いています。CWCC社は問合せに対するレスポンスが早いと感じています。私（現在のご担当者様）は赴任前の日本勤務時代は大手監査法人と関係のある業務に携わっていましたので、レスポンスが早いことは非常に助かっております。CWCC社との関係の中で特に印象的なことは、会計士の方でありながら、その枠を超えたアドバイスを頂いたことです。実行判断にあたってはもちろん当社の責任領域ですが、次のステップに円滑に移るきっかけを作して下さいました。これも大手にない美点だと思います。

寺岡製作所(香港)有限公司様

弊社がCWCC社を選んだ理由は、ジャパンデパートメントが設置されており、日本語による相談対応が充実していたためです。CWCC社は会計基準・税制・法規則等について、地域の実態を熟知した上で適切な情報提供をしてくれ、相談に対しての労を惜しまない誠実な対応姿勢があり、それが今もおつき合いを続けている理由です。今後会計制度や税制について、香港および中国での事業展開に対するサポートをして頂きたいと考えています。監査部門のパートナー（当時）の Chung Chuen On, Dennis 氏が数回に渡って、直接弊社の日本本社へご訪問頂いたことも印象に残っています。

よくあるご質問

香港でビジネスを展開するメリットについて教えてください。

1

- ・ 戦略的な立地、中国と隣接している
- ・ 中国進出への入り口
- ・ 税制が簡素かつ低税率
- ・ 世界トップクラスのビジネスインフラ
- ・ 国際的かつ透明性が高い
- ・ 活発な資本市場
- ・ 有能かつ熟練した人材

日本語で香港で事業展開することは可能ですか？
香港の公認言語は何語ですか？

2

香港は国際的かつ異文化の集まる都市であり、人々はさまざまな言語でコミュニケーションをとっています。しかし、香港の政府公認言語は中国語及び英語と定められていますので、インボイス、契約などの公文書および正式文書は中国語または英語で記載しなければなりません。

香港に進出し、成功した日系企業は主にどのような業界に属していますか？

3

- ・ 飲食業（UCC上島珈琲、一蘭、CoCo壱番屋、牛角、お好み焼き道とん堀など）
- ・ ベーカリー・製菓業（A1 ベーカリー、てつおじさんのチーズケーキ、ヨックモック、山崎製パンなど）
- ・ デパートメントストア（AEON、CitySuperなど）
- ・ アパレル（ユニクロ、無印良品、GUなど）
- ・ 化粧品（SK-II、Shiseidoなど）

事務所と従業員を持たずに香港で会社設立できますか？

4

香港で会社を設立するのに実際の事務所や従業員を有することは必須ではありません。
バーチャルオフィスの利用も可能です。

5

国籍によって会社設立することに何か違いがありますか？

いいえ、ありません。香港は、香港で投資をする、世界中からやってくる人々を歓迎します。

よくあるご質問

6

香港で会社設立するのに必要な手続きについて教えてください。

1. 現地法人の基本情報、構造を決める(商号、取締役、株主など)
2. 必要書類の用意と関連費用の支払い
3. 会社設立の必要書類への署名と提出
4. 設立証明書と商業登記証が発行される
5. 銀行口座の開設(取締役が来港する必要あり)

弊所が必要書類と支払いを受領した後、状況によりますが、最長でも6営業日で会社設立の手続きが完了します。会社が至急必要な場合、シェルフカンパニーやe-incorporation(会社設立のオンラインプラットフォーム)のご利用をお勧めします。その場合は同日中に会社を立ち上げることが可能です。

香港政府による企業に対する支援策について教えてください。

香港政府の下ではたくさんの商業支援機関があり、その一つはインベスト香港(投資推進室)と言う政府部門です。インベスト香港は香港進出を希望する企業にワンストップ、カスタムメイドかつ無料のサービスを提供することを目指して、他の政府機関、部門、海外および中国経済貿易部門と連携し、各業界に将来性のある企業(スタートアップ企業含む)を見つけ出し、香港での事業展開を誘致しています。

香港科学技術園(HKSTP)は科学技術関連の企業に企業発展、革新的な新アイデアの投入、最先端の設備やサービスの提供など、様々な支援を行うために設立された法的組織です。HKSTPは研究開発センター、インフラストラクチャー、市場主導の研究室、専門家のサポートを備えた技術センターを通じて企業をサポートします。

7

8

社設立後の必要な年次更新手続きについて教えてください。

事業活動の有無関わらず、香港法人は次の4つエリアに関する更新を毎年行う必要があります。

1. 会社秘書役
 - 年次報告書を会社登記所に提出
 - 商業登記証の更新
 - 株主総会議事録の手配
2. 記帳
 - 会計記録の保管
 - 財務諸表の準備
3. 監査
 - 公認会計士による財務諸表の監査
 - 香港税務局に法人所得税申告書と併せて監査報告書を提出
4. 税務
 - 法人所得税申告書の提出
 - 雇用主支払報酬申告書の提出

ソーシャルメディア

お客様と双向性のコミュニケーションを取り、より親密な関係を構築するため、弊所 CWCC では下記ソーシャルメディアを始めました。

香港・中国の会計・税務に関する専門知識はもとより、業界の最新情報、香港・中国の地域の情報も発信しております。ぜひお手持ちのスマートフォンで QR コードをお読み取って頂き、フォローをお願い致します。お客様からの感想やコメントも歓迎しております。



+852 2956-3333



www.cwcccpa.com

